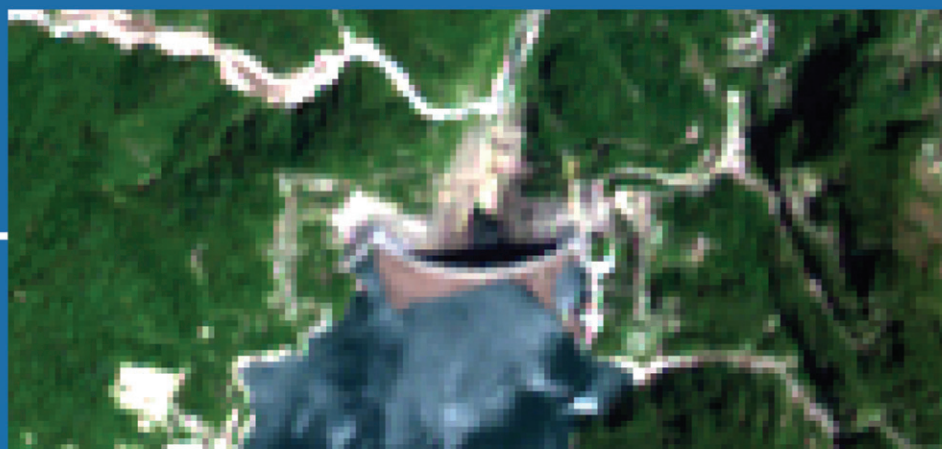


陸域観測技術衛星ALOS(だいち)がとらえた「富山県黒部湖周辺」(2)

データ提供：財団法人リモート・センシング技術センター

データ処理：東京理科大学・国土情報工学研究会

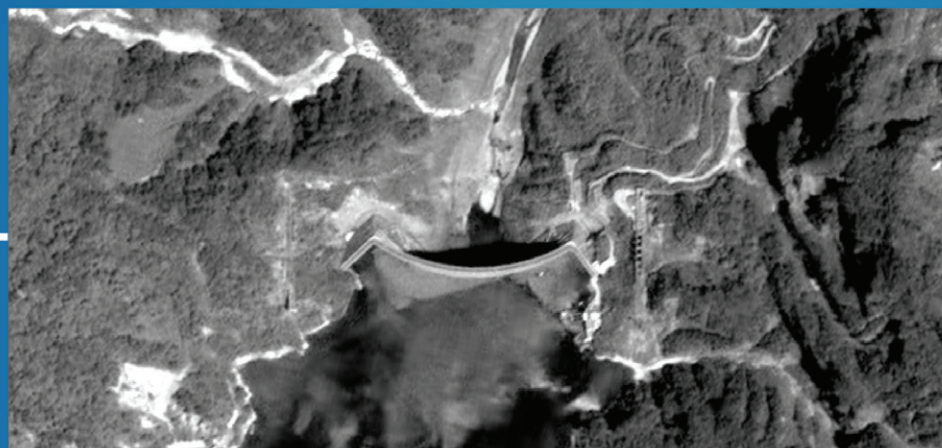
前掲の画像から「黒部ダム」を中心とした領域を切り出してみました。上から順にAVNIR-2データ、PRISM データであり、最下段がこれらを合成したPan-sharpened imageです。AVNIR-2データ（地上分解能10m）とPRISM データ（地上分解能2.5m）の地上分解能の違いは、このような画質の違いとなって現れます。これらのデータを合成したPan-sharpened image を見ると、AVNIR-2データのスペクトル情報がPRISMデータ上に重なっており、堤頂長492mにおよぶ黒部ダムや周辺の道路が判読しやすくなっています。各種プラットフォーム（衛星、航空機等）に搭載されるセンサの種類が多様化する中、各種画像データの融合利用技術に関わる研究・開発に多くの期待が寄せられています。



ALOS AVNIR-2
True-color image

Observation date :
June 23, 2007

Ground resolution :
10m/pixel



ALOS PRISM
Panchromatic image
(Nadir)

Observation date :
June 23, 2007

Ground resolution :
2.5m/pixel



ALOS
AVNIR-2 + PRISM
Pan-sharpened image
(True-color)

Observation date :
June 23, 2007

Ground resolution :
2.5m/pixel



R : Band 3 G : Band 2 B : Band 1

© JAXA Distribution RESTEC